

令和3年度北上市少年センター補導活動開始



北上市長から委嘱状交付を受ける補導員代表 小松補導員

令和3年度の補導活動が新体制でスタートしました。
6月10日の「北上市少年センター少年補導員委嘱状交付式」で、新たに99名が北上市長から少年補導員として委嘱されました。
市長から「皆さんの活動の成果が表れ、市内の少年非行件数は大きく減少した。今後もこの活動を継続し、少年の健全育成に努めてほしい。」との言葉がありました。
各補導員は、「地域の子どもたちは自分たちが守る」との決意の下、街頭補導活動を開始しました。
全国的には、昨年から続く新型コロナウイルスの影響で、イベント等の延期や規模の縮小、都市部への旅行自粛等のストレスで、トラブルが増加しているとの報道がありました。



少年がトラブルに巻き込まれたり、犯罪被害に遭う恐れもあることから、見守り活動等、街頭補導活動を強化し、日本の未来を担う少年たちを守っていきます。

子どもの「コロナうつ」が深刻！

高校生の3割に症状

新型コロナウイルスの影響の長期化で、子どものうつ症状が深刻なことが、国立成育医療研究センターの調査で判明しました。

調査は昨年11～12月に小学4年～高校生をランダムに715人抽出して行われ、これまで高校生で2割にも満たなかったうつ症状者が3割に達し、同様に中学生や小学生でも増加傾向にあることがわかりました。



自由記述欄には「コロナに縛られて自由がない」、「コロナに感染し悪口を言われたり、差別された」との書き込みもあり、長期間のコロナ禍によるストレスでうつ症状が増えている実態が明らかになりました。
子どもはストレスを自覚し、発散することが得意ではありません。周りの大人は子どもの話をよく聞いて守っていきましょう。

コロナうつ調査結果(令和3年2月発表)

国立成育医療研究センター調べ

中等度うつ症状者	人数	率(%)	調査数
高校生	104	30%	344
中学生	27	24%	110
小学生	40	15%	261
自傷行為者	115	16%	715

ひとりで悩まないで 相談してみませんか

学校で「いじめ」にあっている。
不登校になっている。
学校が面白くない。
親とケンカしてしまった。
家にいても面白くない。

など、いろいろ悩んでいるあなた

相談してみましょ！まずはお電話を！



北上市少年センター悩み相談室

0197(72)8302

相談時間 月～金 9:00～17:00

場所 北上市大通り一丁目3番1号
おでんせプラザぐろーぶ3階
北上市少年センター

青少年の非行・被害防止県民運動 7/1～8/31

毎年7月、8月は、岩手県の「青少年の非行・被害防止県民運動」期間です。

「青少年は地域社会から育む」との観点で、家庭、地域、職場等が一体となって青少年の非行・被害防止に取り組んでいきましょう。

全国では、青少年を取り巻くインターネット利用環境が一層多様化する中で、ゲーム依存が疑われる青少年の増加やSNS等を悪用した成人等による性被害児童数が増加傾向となっています。

子どもの性被害が深刻な状況になってきていることから、これらの対策を重点的に推進します。

重点課題

- 1 インターネット利用等に係る子供の性被害等の防止
- 2 有害環境への適切な対応
- 3 薬物乱用対策の推進
- 4 不良行為及び初発型非行(犯罪)等の防止
- 5 いじめ・暴力行為等の問題行動への対応

当センターでは、街頭補導活動時に通年で「愛の一声運動」を実施しており、青少年の非行防止、犯罪被害防止に力を入れていきます。



自転車も交通ルールを守ろう

最近、市内を巡回していると、自転車の交通ルールを守らないで走る大人や学生が多く見られるようになりました。

特に多くなったと感じるのは、大人も子どもも

スマホを見たり操作しながらの運転と信号無視

です。

自転車であってもこれらの行為は違反です。

4月以降、小学生や中学生の交通事故も発生しています。

大人の行動は子どもが真似します。交通事故に遭わないためにもみんなで交通ルールを守りましょう。



補導日誌

4月7日 16時30分

春休みで、街頭にはいつもより多くの学生が見られた。

あいさつをすると元気に応じてくれる。

帰帆場公園では、小学生の女の子が4人、お互いにゲームを持ち寄り遊んでいた。

「人でするより楽しいよね」と言い合っている笑顔は健全に育っている様子が感じられ、うれしく感じた。さくら野のゲームコーナーでは高校生がいつもより多くみられた。

クラブ帰りの学生のほか、私服の女子も多く見え、やはり春休みが楽しそうだ。

暗くなる前に帰るよう声がけした。

4月22日 17時50分

北上ヤングボールには若者がいなかった。

万SAI堂は、親子連れの家族が数組、少年だけで見ている者はいなかった。

村崎野駅待合室には通学の学生が多くいたが、問題行動は見られなかった。

イオンマックスバリュやG3にも少年の姿はなく、巡回した区域は全て平穏であった。

5月7日 16時30分

連休明けの金曜日だったが、小学生が放課後、帰帆場公園で友人たちと遊んでいた。

声をかけると、きちんとしたあいさつが返ってきた。

高校生も下校中に声をかけると返事をしてくれた。さくら野のゲームコーナーで高校生が3人遊んでいたが、問題となるような行為は見られなかった。